

リアルタイム現地情報

令和6年度銚田地域における春メロンの出荷状況について

今年度も銚田市のメロンシーズンが始まりました。JA茨城旭村では4月5日、JAほこたでは4月3日に初出荷となりました。初出荷の品種は、JA茨城旭村では緑肉の「オトメ」、JAほこたでは赤肉の「なだろうレッド」でした。今年度の作付面積は、2JA 合計225ha で前年並みの栽培面積を維持しています。現在、JA茨城旭村では「アンデス」、「クインシー」、JAほこたでは「イバラキング」、「アンデス」の出荷が中心となっており、5月下旬～6月上旬に出荷ピークを迎え、7月まで出荷が続く予定です。

今年は、2月～4月の天候不順による、低温、日照不足の影響を大きく受けており、着果不良、ネットの乱れ、小玉傾向が散見される圃場があり、メロンにとって厳しい気象条件となりました。6月上旬頃まで作柄は不安定な見込みです。

今年度、普及センターでは特に、6月収穫作型における高温対策（遮光、品種選定等）について支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

